



久留米大学商経同窓会報

KURUME UNIVERSITY SYOUKEI ALUMNI BULLETIN No.32



イラガイツツバセイボウ

大木武彦（昭和42年卒）

イラガイツツバセイボウ（刺蛾五歯青蜂）は体長10mm～15mmの青緑色に輝く青蜂です。美しい金属光沢は空飛ぶ宝石のようです。イラガの堅い繭に産卵され、春に成虫になって出てきます。イラガの発生を抑制する益虫でもあります。久留米市上津町で撮影した貴重な一枚です。

同窓会ホームページの会報欄はすべてカラー写真で見られます



16年ぶりに入会金を改定

久留米大学商経同窓会

会長 大木 武彦 (昭和42年卒)



新年おめでとうございます。会員の皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

活況の支部総会

昨年は各地区、職域の20支部で気概あふれる活発な支部総会が開催され、本部役員も手分けして参加させて頂きました。私ども本部といたしましても、会員様、支部会様の親睦と連携、活躍ご発展を微力ながらお手伝いさせて頂きたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

商経同窓会入会金の値上げ改定について

先の代議員会ですでに承認を頂いておりますが、本年4月の新入学生から同窓会入会金を2万円から3万円に値上げ改定いたします。この件につきましては平成26年7月に一度依頼書を大学に提出し、平成27年4月からの値上げ徴収を依頼したのですが、諸般の事情で手続きが間に合わないこととなり、本年平成28年4月からの実施となったものです。入会金の値上げは、大学選択の一要素でもある入学時納付金の多寡にも影響するので慎重さが求められますが、当初の平成26年7月提出時の値上げ依頼理由書は以下の通りです。

1. 平成26年4月からの消費税8%への移行に伴う諸経費支払額の増加、次に予定の消費税10%への移行による更なる経費増加が見込まれること。

2. アベノミクス、日銀総裁のインフレ物価上昇誘導による諸経費支払の値上げ圧力が今後強まること。

3. 現在の同窓会予算は、非常に厳しい状況で運営されている中、現在の2万円の入会金では学生へのあのく祭援助、諸クラブ活動援助、国際交流支援、大学各種シンポジウム等への補助金援助に今後支障を来たす恐れがあること。

4. 同窓会の財政基盤が安定して運営されることが何よりも大事であり、そしてそのことにより大学への寄与、補助援助が円滑に進められること。

5. 私立大学間の生き残り競争下にあつては、法人、教学、同窓会の三位一体の協力体制が大切であり、その一翼を担う同窓会の財政基盤の安定が不可欠であること。

6. 大学周年記念時の大学への寄付金等に備えた積立金を積み上げておく必要があること。

7. 現在の2万円の入会金は平成12年度徴収分からであり15年間据え置いてきたものであること。

8. 本学医学部同窓会は従前より入会金が3万円であること。

この値上げ改定依頼書につきましては、私が単独で起案したのですが、文学部同窓会長、法学部同窓会長にも情報と起案書を提供して、3同窓会長連名形式の改定依頼書として大学に提出しました。文学部、法学部両同窓会には思い

がけない入会金値上げ享受のプレゼントとなり、大変喜んでいただきました感謝されました。

当時の御井学舎代表学部長であられた福永文美夫商学部長先生と御井学舎事務部長古賀正規氏にはご理解お力添えを頂きまして誠にありがとうございました。これにより商経同窓会も当分の期間、安定した運営が出来るものと思っています。ちなみに従前の約1150万円から改定入会金収入は約1700万円が見込まれます。

御井本館建築の寄付金のお願い (大学創立90周年記念事業)

かねてより建築中の御井キャンパスのシンボルタワー「御井本館」は平成27年1月に第一期工事が竣工し、すでに教室ほかの使用がなされています。さらに完成を目指して第二期工事が進んでいます。新棟建築は学生生活をより快適にすごさせ、学びやすい教育環境を提供するために総合的に整備を進めているものです。想い出深い我々の学舎のより充実発展を願ひ、我々も一口一万円以上の寄付金として応援することで新棟建築に参画、「御井本館」に足跡を残そうではありませんか。寄付申込書は大学か同窓会本部にご連絡をいただければお送りさせて頂きます。寄付金は税額控除が適用されます。なお寄付者ご芳名と金額は大学広報誌に順次掲載されています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ゼミOB・OGの動向



商学部長 福永文美夫

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年9月に、福岡市内のホテルで恒例の地元企業の人事担当者と久留米大学の就職懇談会がありました。私自身は、就職関係の仕事を長年経験していましたが、この行事には学部長になる前から何度か出席する機会がありました。

昨年は、総勢100社を超える人事担当者の方々が来られ、大盛況でした。参加企業一覧を見たところ、私自身のゼミのOB・OGが就職した企業が10社程ありましたので、今回、懇談会中に各企業の人事担当者の席を廻ってゼミのOB・OGの動向を聞いてみることにしました。

実際に調べてみると、聞き取りができた7社7名のうち、2名、つまり約3割が退社していました。3年以内で会社を退職する人の割合は、中卒で7割、高卒で5割、大卒で3割と言われますが、まさにそういうデータが収集できたわけです。わずか7名ですので、統計的にはあまり意味をなしません。個人的にはたいへん有意義でした。今回、私が調べたゼミのOB・OGは、入社後1年～8年くらい

であり、1人だけ入社1年目で、他の6名は就職して5年以上の中堅です。現在も在職中の5名の内訳は、小売業の長崎店の課長職のAさん、旅行代理店の熊本支店長のB君、ブライダル業の金沢店のC君、自動車販売の佐賀支店のDさん、証券会社の久留米支店のEさんです。各人事担当者によると、どのOB・OGも元気に活躍されているという話でした。

このことを聞いて、私はたいへんうれしく思いました。特に、女性のめざましい活躍には目を見張りました。教師冥利に尽きるというものです。

上述した私自身のゼミのOB・OGだけでなく、すべての同窓生の皆様が各地方支部会やホームカミングデーに足を運んでくださることを望んでやみません。

木造の旧学舎



経済学部長 浅見 良露

昨年4月、経済学部長に就任して1年近くがたちました。特に学部長に就任して以来、同窓会ともいろいろな形で共に過ごさせていただきましたが、その間、改めて、同窓会活動の充実ぶりと、ネットワークの広さを改めて感じました。各地の支部会にも参加させていただきましたが、久留米近隣をはじめ、東京、都城に至るまで、実に

日本の広い地域に支部活動が展開していることを感じました。同窓会の長い歴史と、卒業生の皆様方のさまざまな分野でのご活動の成果であると認識しております。将来海外にも支部ができるのではないかと思います。

支部会に参加させていただいて、多くの会員の皆様と交流いたしましたが、よく皆様方から出る話題は、現在グラウンドになっている木造学舎の思い出でした。私が久留米大学（商学部経済学科）に着任したのは昭和59年、まもなく32年になろうとしていますが、着任当時はもうその姿はなく、丘の上の学舎が中心となっていました。それでも、現在はまだありませんが、カマボコ屋根の体育館がありました。

現在も、学内に、当時の建物の写真（昭和29年撮影）があり、見

ることができます。東側の高良山入口を正門として、前庭があり、正面に2階建ての主屋、両脇に数棟の建物を配置しており、写真で見ると限りにおいては対称性のある、整ったキャンパスとなっております。丘の上の現キャンパスができたのは昭和42～45年（『久留米大学五十年史』）ですので、それまではそれらの建物はあったことになります。ご覧になれば、当時の面影を偲ぶことができます。現在、御井本館第2期工事が進行中で今年秋に建物が完成いたします。竣工後は200号館、300号館も取り壊されますので、これらの建物も思い出の景色となることでしょう。また是非御井キャンパスに足を運んでいただければと思います。本年もご支援のほどよろしくお願い申し上げますと共に、皆様方の御多幸をお祈り申し上げます。

平成27年度代議員会・定期総会を開催



平成27年度代議員会・定期総会は4月25日(土)午前11時より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。出席者94名で開会し、荒川議長欠席のため池田副議長より

- 第1号議案 平成26年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 平成26年度収支決算並びに監査報告承認の件
 - 第3号議案 平成27年度事業計画案承認の件
 - 第4号議案 平成27年度予算案承認の件
- の議案が進められ、いずれも可決承認されました。また諮問事項の大学評議員について、同窓会入会金値上げについて、報告事項の副会長について、も同じく承認されました。



会長挨拶(要旨)

皆さんこんにちは。会長の大木です。本日はお忙しい中を遠路ご出席頂きまして有り難うございます。また、大学からは福永商学部長先生、浅見経済学部長先生にご臨席を賜り誠に有り難うございます。

さて、待望の御井キャンパスのシンボルトワーとなります「御井本館」1期工事が1月に完成して、そのお披露目をかねて3月22日にホームカミングデーが行われました。見学希望者150名ほどの参加のもと、建物内見学と講演会、祝賀会がありました。建物はもう見られましたでしょうか。また後ほどゆっくり見ていただきたいと思います。

同窓会でございますが、平穏な一年ではなかったろうかと思えます。ただ、本部の島田副会長が1月19日に急逝されたことは、大変驚くとともに残念でございました。10年程前から持病をお持ちだったと聞いております。

支部会の方は、昨年度20箇所の支部会が各地区および職域で開催され、活発に活動された1年でございました。

大学の方は、入口の入学者については、少子化による大学全入時代の、他大学との競争下にあつて、志願者増のためにますます他大学との差別化施策、久留米大学独自の「特徴の打ち出し」が必要だと感じられます。

出口の就職の方は、アベノミクス効果で求人・採用環境が好転しているようです。欲を言えば、有名企業への就職者が増えれば、おのずと入学志願者増にも繋がっていくものと思えます。教職員の皆さんも入口の志願者増、そして中味の学生教育、出口の就職支援と、懸命に努力をされているようです。

我々といたしましても、同窓会本来の親睦と連携、のみならず、学生への支援や大学の維持発展を支えたいものだと思います。どうぞ皆様よろしくお願い致します。

終わりにになりましたが、本日ご参集頂きました代議員皆様のご健勝、ご発展を祈念申し上げます。有り難うございました。

福永商学部長挨拶(要旨)

こんにちは。商学部長の福永です。この場で挨拶するのは3回目になります。あと1期、2年務めることになりましたので、どうぞよろしく願いいたします。去年は十数ヶ所の支部会に出席し、大変



な歓迎を受けました。どの支部においても活発な活動、母校を愛する団結力があることに深い感銘を受けました。

大学においては、商学部265名の定員に対し、新1年生270名が入学しました。たいへん厳しい状況になっております。現在、18歳人口は120万人で推移しておりますが、2018年から毎年2万5千人ずつ18歳人口が減り、私が定年を迎える2027年には100万人まで減るという予測が出ております。私が退任した1993年には200万人だった18歳人口が30数年で約半数に減るという大変な状況です。同窓生の皆様のご支援ご協力が是非必要となります。また、就職内定率は商学部においては非常に良く、3月末で91.7%、最終的に4月末で昨年並みの95%に達する見込みです。これも同窓生の皆様のご支援の賜物であると思っております。大学の入口・出口、の入学と就職は大学の大切な部分でありますので、同窓生の皆様のお知恵をお借りして、この難局を乗り越えたいと考えております。

先日のホームカミングデーでは多くの方にお集まりいただき、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。新しい御井本館、立派なハードに見合ったソフトを提供しなければならないと考えております。これからも同窓会の皆様の貴重なご意見を頂戴し、大学運営に反映したいと考えております。

簡単ではありますが、私の挨拶に代えさせていただきます。本日はお招きいただきましてありがとうございます。



浅見経済学部長挨拶(要旨)

このたび経済学部長を拝命いたしました浅見です。日頃いろいろご支援いただき、誠にありがとうございます。本日もここに同窓会代議員会・定期総会を開催することができ、誠に喜ばしく思っております。

さて、それによりますと、毎年入学者数の報告を行うことになっておりますが、経済学部の今年の入学生は、定員259名に対して298名、昨年より少し減っておりますが、何とか定員をキープすることができました。少子高齢化に伴う受験生の減少は続きますが、いかにすれば大学の魅力度をアップし、受験生を確保できるか、現在全学をあげて考えているところであります。

大学の力については、週刊東洋経済などでしばしば特集が組まれておりますが、それには、研究力、教育力などが主として含まれております。もちろん大学の持つさまざまな魅力(いわゆる「学風」)も重要かと思われまして、今日では、「学士力」「社会人基礎力」も重視されております。それをいかに身につけさせるかは私たちの仕事ですが、さらに、特に大手大学などをみていますと、やはり洋の東西を問わず、大学の強さの一つには同窓会パワーがあるのではないかと感じております。そこには強い社会的ネットワークがあるように感じます。

同窓会は、大学にとっては大きな資産であると感じております。商経同窓会はおそらく第1期生が卒業された昭和29年に設立されたとしますと、60年の歴史を持つこととなります。私が昭和28年生まれですので、ほぼ同じ年を経ることとなります。その間に多数の卒業生を輩出し、それは社会の中で大きなネットワークになっていると思えます。そのようなネットワークを活かしながら、同窓会、大学共に一致団結し、発展していくことを願ってやみません。

私たち教職員も頑張りますが、是非同窓会の皆様方のご支援、ご助言を賜りますことを願っております。最後になりますが、皆様方のご健勝を強く願ってやみません。

以上ご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。

商経同窓会平成26年度決算・平成27年度予算

借 方				貸 方			
款 項		27年度予算	26年度決算	款 項		27年度予算	26年度決算
事業費		8,995,000	8,293,757	会費取入		12,340,000	13,126,000
	寄付	0	0		入金	11,500,000	12,220,000
	学納金援助基金	0	0		会費	240,000	231,000
	旅費	2,000,000	1,843,400		終身会費	600,000	675,000
	奨学費	70,000	0	利息取入		37,000	36,930
	会議費	1,000,000	888,150		預金利息	37,000	36,930
	渉外費	50,000	118,657	雑費取入		20,000	17,015
	支部対策費	1,200,000	1,515,550		雑取入	20,000	17,015
	印刷費	450,000	399,499	事業積立金取崩		0	0
	賃借料	20,000	16,416		事業積立金戻入	0	0
	会報費	2,600,000	2,509,085	小計		12,397,000	13,179,945
	補助費	1,600,000	998,000	前年度繰越金		1,267,691	1,512,099
	会費	5,000	5,000	合計		13,664,691	14,692,044
事務費		3,530,000	3,530,596				
	職員人件費	2,560,000	2,471,077				
	社会保険料	430,000	401,811				
	通信運搬費	200,000	214,414				
	消耗品費	70,000	45,220				
	修繕費	30,000	0				
	雑費	200,000	356,271				
	備品費	0	0				
	支払手数料	40,000	41,803				
積立金繰入		800,000	1,600,000				
	基本金支出	200,000	200,000				
	事業積立金支出	600,000	1,400,000				
	学納金援助基金支出	0	0				
予備費		339,691	0				
小計		13,664,691	13,424,353				
次年度繰越金		0	1,267,691				
合計		13,664,691	14,692,044				

平成28年
代議員会・定期総会

お知らせ

- 日時 平成28年4月23日(土) 午前11時
- 会場 久留米大学御井学舎学生会館3階

久留米大学商経同窓会
総務委員会

〒839-8502 久留米市御井町1635番地
syoukei@ktarn.or.jp
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

第20回社会経済国際
シンポジウムが開催される

久留米大学経済学部と中国との持ち回りで開催される社会経済国際シンポジウムが、平成27年10月17日、中国の研究者、企業・団体等関係者多数を招き御井キャンパス内で開催されました。学術・経済交流の目的で平成8年を第1回目として今回は第20回目となりました。

「減速成長期における社会・経済・文化」のテーマで、午前中は第1部として①人口動向と社会的福祉保障サービス ②人口減少経済の環境と文化の2つの分科会が開催され、貴重な講演並びに質疑応答が行われました。午後からは第2部として日中の3者による基調講演が行われました。開催セレモニーでは浅見経済学部長、大木商経同窓会会長等の挨拶や後援者の紹介があり、日本側からは経済学部の原田康平教授が「新たな人口転換論の構築に向けて」のテーマで講演されました。第3部では日中双方の関係者、後援者による日中友好推進懇親会が行われました。商経同窓会からは若干名の本部役員が全3部に参加するとともに、補助金50万円を提供してシンポジウムを後押ししました。



全国支部長会開催

平成27年12月5日(土)、ハイネスホテル久留米において、恒例の全国支部長会が本部役員を含む総勢25名の出席で開催されました。冒頭、大木会長から遠路よりご参加の支部長各位を労う挨拶に始まり、大学の経営状況、入試状況、就職状況、御井キャンパスリニューアルのシンボルタワー御井本館建設が1期工事から2期工事に入り、28年9月の完成を前に寄付金の協力依頼等について話をされました。また、平成29年度4月開設の新しい総合子ども学科、スポーツ医科学科の2学科からなる人間健康学部(仮称)の設置を検討計画中心との報告がなされました。

会議では組織委員長の進行のもと、各支部長の自己紹介、支部の現状や課題について意見交換がなされました。やはり各支部とも若い世代の参加が少ないことは共通の課題でした。苦労されてる支部もあれば何とか工夫を凝らして直接の声かけや、クラブ活動視点での喚起もあって、若い方への参加声かけも上手にやられている支部も見受けられました。最後に、やはりハガキによる集客には限度があるようで、久留米支部の面談による直接前売りチケット販売方式が組織委員長から紹介されました。



第一線インタビュー (48)

天知る 地知る 我知る 汝知る

まごころを=はこぶ
久留米運送株式会社

代表取締役副社長 岩松 康博 氏(昭和46年商学部卒)



岩松 康博 氏



学生時代

私は実家から大学に通いましたが、家の近くに下宿屋さんがだいぶあり、同級生や先輩が20人以上下宿していました。それでみんなで麻雀を日課のようにやりました。

ところが、みんな5時半くらいになると麻雀をやめる。何をするかというと、久留米市街にアルバイトに行くのです。飲食店のボーイの仕事です。店が終わると俺の店にビールが残っていると行って、みんな集まって飲んでいる。下宿生だから気楽なものです。

私は実家なので、なんだか楽しそうだなあと。じゃあ私もしようかなと思って、3年の時からバイトを始めました。最初はボーイだったのですが、そのうちスナックにスカウトされて、店長のようになって店を任せられました。24歳まで自分で店をやり、いろいろなお客さんと話をしましたが、その時に洞察力が磨かれたと思います。

就職～海苔の集荷と配送

25歳になって、父から真面目な仕事をしろと言われ、久留米運送に入社しました。勤務地は佐賀支店でした。

最初は内勤で事務の仕事でしたが、27歳で漁業組合担当の責任者になりました。佐賀、有明海といえば海苔の生産が日本一。その海苔を集荷して、落札した会社に配送する仕事です。1回にトラックが1500台から2000台集まり、落札された全国の会社にまた1500台送る、全部うちががしました。有明海の福岡県・熊本県側は日本通運で、佐賀県側は久留米運送がしているのです。

この仕事を32歳まで5年間やりました。海苔の生産者と海苔メーカー、有名な山本海苔さんとか大森屋さんなどの社長や部長の方々と知り合いになったのが私の原点です。

流通の営業ひとすじに

その後、福岡支店の営業課長になり、新規の顧客開拓をしました。そこでトップクラスの営業成績を取めることができ、2年後に神奈川県厚木の所長として赴き、2年半して大阪支店長になりました。大阪支店は久留米運送の中でも最も売り上げが大きい店でした。5年間支店長を務めた後、取締役になり東京営業本部長になりました。入社して16年目、41歳の時です。

本社に戻って常務、専務になり、その間、営業本部長や営業開発本部長として、営業ひとすじで仕事をしてきました。多くの企業と提携しましたが、一番苦勞し、喜びも大きかったのはアサヒグループのアサヒ飲料さんです。九州に配送センターを持たなかったのですが、私どもが全面的に委託を受けて、福岡の配送拠点になりました。

社員を大切にす会社

私は自分の会社の従業員が一番大事だと思っています。社員に「自分が大事にされている」実感があれば、お客様を大事にするし、品質も良くなるのです。物流業界は人が集まりにくいと言われますが、うちの会社には人が絶えません。離職率も低いです。「仕事場は人をつくる道場だ」という創業者の精神で、社員が働きやすい環境を作っています。

今、全国に65店を展開し、情報システム、流通センター等の関係会社とともに、全国的な総合物流企業として着実な歩みを進めています。

趣味はカラオケとゴルフ

カラオケのCDを出しています。今年8枚目を出します。演歌からポップスまで幅広く、アンディ・ウィリアムズや石原裕次郎が得意です。

ゴルフは厚木所長時代に始めて、30数年やっています。あまり練習しないから上達しませんが、90くらい、ハンディは25です。

天知る地知る我知る汝知る

私が生きる上で大切にしているのは、感謝の気持ち、神仏への感謝です。もう一つは「天知る地知る我知る汝知る」の四知です。悪いことをして誰も知らないだろうと思っても、お天道様は見

ているのです。天が知る、地が知る、我自分は知っている、そして相手も知っているよ、と。このことを肝に銘じています。

後輩の皆さんには、出会いを大切にしてほしいですね。出会いにはその人のご縁があると思います。幼稚園の頃、芋掘りしました。芋のツルを大事にして取ったら芋がどんどん出てくる。仕事はそういうものです。また、友達、仲間がどれだけ多いかでその人の人生が決まります。

会社概要

会社名	久留米運送株式会社
本社所在地	〒830-8612 福岡県久留米市東櫛原町353番地
電話	(0942) 39-2151
FAX	(0942) 34-9797
資本金	10億円
創業	大正13年
設立	昭和26年7月13日
売上	単体400億円、グループ650億円
事業所	65店(直営店33店、委託店32店)
営業地区	関東・中部・関西・中国・北部九州・西九州
保有車両	1352台(2015年3月末)
従業員数	1579名(2015年3月末)
企業理念	まごころを=はこぶ
事業種目	一般貨物自動車運送事業 / 特別積合せ貨物運送業 / 利用運送事業 / 産業廃棄物収集運搬業 / 倉庫事業 / 自動車整備事業 / 損害保険代理業
関係会社	情報・企画・教育・運輸・倉庫・整備・その他 各部門(計34社)



大木会長・岩松氏・平川広報委員長

第一線インタビュー (49)

親子代々神職で奉仕

日本三大八幡 はこぎきぐう 筥崎宮
ごんねぎ 権禰宜 にし 西原 ほら 究 きわむ 氏 (平成24年経済学部卒)



＜筥崎宮について＞

筥崎宮は筥崎八幡宮とも称し、宇佐、石清水いwashimizu両宮とともに日本三大八幡宮に数えられます。御祭神は応神天皇を主祭神として、神功皇后、玉依姫命がお祀りされています。鎌倉中期、蒙古襲来（元寇）のおり、俗に云う神風が吹き未曾有の困難に打ち勝ったことから、厄除・勝運の神として有名です。ホークスもアビスパも優勝を祈願し毎年お詣りをしています。

大祭は、日本海海戦記念大祭（5月27日・28日）と放生会（ほうじょうや）（9月12日～18日）があり、玉取祭（玉せせり）・夏越祭等の祭典で福博の四季を彩る杜として広く親しまれています。

筥崎宮は、神主13名（宮司・権しゅうし宮司・禰宜・権禰宜）、出仕2名、巫女8名で職位は袴の色で区別されています。

＜神木「筥松」＞

楼門そばの朱の玉垣で囲まれた松です。筥松またはしるしの松と呼ばれるこの神木は、応神天皇がお生まれになったときの御胞衣を

箱に入れ、この地に納めしたるしるしとして植えられた松です。この地は、もともと葦津ヶ浦と呼ばれていましたが、この箱が納められたことで筥松と呼ぶようになりました。



玉せせり（1月3日）

＜私の経歴・仕事内容＞

2011年に久留米大学経済学部・経済学科を卒業後、車が好きだったので久留米高等技術専門学校（2年）への進路を考えたのですが、祖父と父が神職ということもあり話し合いの結果、神主の道を選択しました。神主になるために皇學館（伊勢市）の神道学科専攻科で1年勉強しました。

（注・大卒資格者のみ1年）

筥崎宮では総務に属し、祝詞・御祈願・祭典の奉仕等を行っています。

私が望むことは、人生の節目のサイクル（出生・七五三・入学・卒業・就職・結婚等）で筥崎宮に参拝して頂きたいと思っています。

また、祖父が地元箱崎育ちなので、地区総代の方も、祖父を通じ



西原 究さん

てよく知っており仕事を進めていくうえで大変恵まれていると思っています。

＜同窓会・福岡支部＞

卒業してから、まだ4年目ですが、同窓会福岡支部より、「夏の集い」（平成27年7月24日、16時30分～、西鉄イン福岡）のご案内をいただきました。

初めて参加したのですが、先輩達に話しかけていただいたり、私の知らない大学の話等で大変盛り上がりしました。

若い人たちが多数集まるためのお手伝いをできるように頑張りますのでよろしくお願いします。

筥崎宮

〒812-8655
 福岡市東区箱崎1丁目22-1
 TEL 092-641-7431
 FAX 092-651-5381



筥崎宮社務所
 (中) 西原 究 氏
 インタビュアー
 (左) 朝久 (右) 土谷



支部だより



久留米支部会を開催

久留米支部会

久留米支部長 坂本 昭夫 (昭44年卒)

平成27年2月21日(土) 2年ぶりの久留米支部総会、懇親会が191名の参加のもとホテルニュープラザにて盛大に開催されました。ご来賓に永田久留米大学学長、宮原常務理事、福永商学部長、荒井法学部長、又、本部同窓会より大木会長に出席を頂き、大学及び各学部の現況報告を頂いた後、会計報告、監査報告、規約改正、役員改選等承認され、江頭前支部長より坂本新支部長 (16回卒)へバトンタッチされました。懇親会では文学部、法学部の皆様も多数出

席され、学部を超え、大いに盛り上がりました。今回は池田喜次先輩のお世話で沖縄の歌「三線ロビンズ」の演舞があり、途中、今度の地方選挙へ立候補される同窓の6名の皆さんへ必勝の為書きを贈呈致しました。宴たけなわの中、次回への再会を誓い全員大円陣で肩を組み校歌斉唱にてパーティーを閉じました。

今回も運営委員の方々には前年10月より準備、チケット販売等ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。



久留米支部会 平成27年2月21日 於 ホテルニュープラザ

(*^▽^)/° ∴* 【祝】 第40回目の同窓会☆

都城支部会

都城支部幹事 安楽 大喜 (平19年卒)

平成27年1月24日(土)、「霧島酒造 霧の蔵ブルワリー」において、総勢14名の出席により開催されました。

来賓として、福永商学部長、山田経済学部長、江頭副会長、原口組織委員長にご出席頂き、大学の現況や同窓会についてお話し頂きました。

また、宮崎支部より二宮支部長、丸田幹事にもご出席頂きました。

本年度で開催40回目という支部会でございますが、ここまで支部活動を行ってこれたのも、同窓会本部・大学・他支部の皆様のご支援ご協力のおかげでございます。誠に感謝申し上げます。

懇親会では、美味しいお料理・お酒を頂きながら、出席者それぞれの自己紹介を行いました。イベントとして、利き酒大会「白霧島はどれだ!?(挑戦者5名)」を行い、地元都城の芋焼酎を味わいながら盛り上がりました。結果は、誰一人当たらず(笑)でしたが、大変楽しいひと時を全員で楽しむことができました。

これからも皆が明るくなれる空間(同窓会)を作っていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い申し上げます。



都城支部会 平成27年1月24日 於 霧島酒造 霧の蔵ブルワリー

都城支部総会

お知らせ

1. 期 日 平成28年1月9日(土)
2. 時 間 受付 18時00分～
開始 18時30分～
3. 会 場 霧の蔵ブルワリー
宮崎県都市志比田町5480
電話 0986-21-8111
4. 会 費 4,500円
5. 問合せ 都城支部長 松元敏行
電話 090-1872-3264

再発足5周年記念総会を開催

北九州支部会

北九州支部長 伊藤 豊仁 (昭45年卒)

平成27年2月21日(土)リーガロイヤルホテル小倉にて再発足記念総会を開催しました。今回は再発足5

年という節目の為、薬師寺名誉学長に「久留米大学の歩み、文系学部誕生秘話」というテーマで、プロジェ

クターを使ってスライドを駆使し、丁寧にお話していただきました。特に今回は薬師寺名誉学長の声かけもあり、医学部同窓生が11名参加されました。又、法学部からの参加もあり、にぎやかな充実した総会になりました。

今後、法学部、文学部の同窓生に呼びかけ、文系同窓会の1本化と同時に医学部との連携の可能性を探りたいと思います。



北九州支部会 平成27年2月21日 於 リーガロイヤルホテル小倉

北九州支部総会

お知らせ

- 1.期 日 平成28年2月20日(土)
18時より
2.場 所 リーガロイヤルホテル小倉

28年度総会懇親会は10月を予定!

福岡支部会

福岡支部幹事長 朝久 岩生 (昭48年卒)

福岡支部総会・懇親会は2年に一度行っております。

新たに昨年夏に「夏の集い」と銘打って天神西鉄インで暑気払い懇親会を行いました。ここでは参加者皆様の近況報告などを織り交ぜながら、40名ほどで楽しく過ごし、また親交を深めるきっかけとなりました。今後も続けていきたいと思っております。

尚、今年は、総会・懇親会の年に当たり10月を予定しております。一人でも多くの同窓生に参加して頂けるよう昨年末から幹事会などを行い、企画等の準備に取り掛かっております。開催に当たりご意見等や、幹事会にご参加いただければ幸いです。

福岡支部総会懇親会も、学部を超えて久留米大学同窓生の多数の方々

のご参加をお待ちしております。
連絡先：携帯080-1535-1816 朝久



福岡支部会 平成27年7月24日 於 西鉄イン福岡

佐賀県支部会

佐賀県支部会

佐賀県支部長 梅崎 哲夫 (昭41年卒)

平成27年の佐賀県支部会を平成27年3月28日(土)「グランデはが

くれ」にて開催。薬師寺名誉学長・福永商学部長・山田経済学部長・宮

原常務理事・大木同窓会会長・原口組織委員長と法学部・文学部同窓会役員と会員あわせ総勢47名の出席のもと開催された。支部長挨拶に続き、宮原大学常務理事より御井学舎の1期工事完成状況報告等があった。

次に議題に入り、(ア)総会出席者増について(イ)終身会費増について(ウ)決算報告・監査報告について(エ)ホームページについて(オ)来年の開催時期について等を審議した。引き続き「講演」で、「佐賀にわか」として、がばいばあちゃん・社協ふれあい・いきいきサロン等で活躍中の

「ほとめき姉妹」による嫁と姑をテーマにした笑いと歌を混じえた迫力ある演技は、私達に笑いによる健康と元気を与えて呉れた。午後からは記念の写真撮影を行い、会場を変えての懇親会へと移った。同窓会会長・商学部長・経済学部長の現況報告に続き、円卓を囲んでの料理の舌づつ

みと、お酒を酌み交わしながらの懐かしい大学時代の思い出に花を咲かせながら、相互の親睦を図った。最後に全員で校歌を高らかに斉唱し、万歳三唱をして来年の再会を誓い合い盛会のうちに支部会を無事終了することが出来た。



佐賀県支部会 平成27年3月28日 於 グランデはがくれ

佐賀県支部総会

お知らせ

- 1. 期 日 平成28年3月6日(日)
- 2. 時 間 受付 午前10時00分
開始 午前10時30分
- 3. 内 容 総会・講話・懇親会
- 4. 場 所 佐賀「グランデはがくれ」
電話 0952-25-2212
JR佐賀駅南口より徒歩5分
- 5. 会 費 6,000円
(ただし平成卒業男4,000円、
女3,000円)
- 6. 連絡先 支部長 梅崎哲夫
(昭41年13回卒)
携帯 090-5382-3243

支部総会を開催しました

長崎支部会

長崎支部事務局長 **三ツ石 広明** (昭61年卒)



長崎支部会 平成27年10月17日 於 ホテルニュー長崎 桃林

去る10月17日に桃林で長崎支部総会を開催しました。桃林は、ホテルニュー長崎の13階にある中華レストランで、世界三大夜景に認定された長崎の夜景を楽しめる店です。

大学からは福永商学部長、同窓会から大木会長、原口組織委員長にご出席いただき盛大に開催されました。それぞれのご来賓からは、ご挨拶をはじめ大学の近況等をお話いただきました。

懇親会では近況報告や在学時の思い出で盛り上がり、親睦を深める事が出来ました。また、今回の支部総会に法学部の卒業生が2名参加され、会をより有意義なものにしてみました。支部総会は年に一度の開催です。今後も支部の活動を意義あるものにする為に参加者が増えることを望みます。

学内近況

学内支部会

学内支部長 **江口 訓史** (昭63年卒)

久留米大学には約1000人の教員、約2200人の職員が在職しており、その中の約100人が御井学舎の卒業生です。今年度は、新たに3人の卒業生が事務職員として採用されまし

た。各キャンパス各部門で卒業生それぞれが入職時の志を忘れずに仕事に励んでいるところですが、母校生き残りのためには、これまで以上の研鑽、努力が必要であると感じてい



取り壊し予定の200号館

るところです。同窓の皆様方、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。御井学舎では新校舎の建築が続い

ており、「御井本館」2期工事が平成28年9月竣工予定。その後、多くの卒業生が利用された「200号館」

は取り壊しとなります。久留米にお越しの際は、是非キャンパスへお立ち寄りください。

親睦さらに深まる！筑邦銀行支部会

筑邦銀行支部会

筑邦銀行前支部長 坂本 真司 (昭58年卒)

私たち筑邦銀行支部は、母校の地元久留米に事務局を置く職域支部です。支部同窓会を毎年開催しております。平成27年度も7月17日にホテルニュープラザ久留米にて、32名の参加者と大木同窓会会長様、武宮副会長様、原口組織委員長様、久留米市役所支部からご参加いただいた田中多門様 (昭和47年卒) のご出席のもと盛大に開催致しました。懇親会では、新入会員2名が自己紹介するなど、職域支部ならではの日頃の話題で大いに盛り上がりました。フィナーレは、校歌の横断幕を前に出席者全員が肩を組んで校歌を斉唱し、親睦が更に深まり、最後は筑邦銀行支部の中野利広氏 (平成10年卒) の万歳三唱で会を締めさせていただきました。



筑邦銀行支部会 平成27年7月17日 於 ホテルニュープラザ久留米

本年も全学部出席による盛り上りの同窓会になった

日田支部会

日田支部長 田中 進 (昭45年卒)

平成27年10月24日18時より亀山亭ホテルに於いて、同窓会日田支部会を、久留米大学より薬師寺名誉学長、宮原常務理事、福永商学部長、浅見経済学部長、同窓会より江頭副会長、原口組織委員長、医学部同窓会より済生会日田病院院長医学部同窓会日田支部長西田先生、済生会日田病院常務理事西村先生、原病院院長原先生、石井産婦人科院長石井先生、みよしクリニック院長三好先生、宮原レディースクリニック院長宮原先生、文学部同窓会より矢島会長、法学部同窓会より事務局の佐々木さんの御出席を頂いて、日田より会員が出席し31名にて開催致しました。

福永商学部長、浅見経済学部長、宮原常務理事、薬師寺名誉学長より久留米大学の現状及び今後の方針についてお話しがあり、江頭副会長より同窓会活動の現状についてお話しがありました。医学部同窓会日田支

部長で済生会日田病院院長西田先生の挨拶、大分県医師会理事で石井産婦人科院長の挨拶、医学部、法学部、文学部同窓会の役員の紹介、懇親会にはいり、商学部2回生の金谷先輩の挨拶、原病院院長の原先生の乾杯のご発声で懇親会へと移り、本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会

が行われました。その後、校歌斉唱、筑邦銀行八女支店の合原次長の万歳三唱、福岡銀行日田支店の岡村課長の打込みで、会は楽しい雰囲気にて無事終了する事ができました。

来年も全学部、卒業生の一人でも多くの参加をお願い致します。



日田支部会 平成27年10月24日 於 亀山亭ホテル

国際交流・久留米市と合肥市友好都市締結35周年

久留米市役所支部会

久留米市役所支部長 **大津 秀明** (昭55年卒)

同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

同支部では毎年、総会・懇親会や支部間交流などを行い、会員相互の情報交換に努めています。本年度も、昨年7月31日に支部総会・懇親会を行い、また恒例となった筑邦銀行支部との18回目の交流会を11月13日に行いました。当日は、大木同窓会長、薬師寺名誉学長、原口組織委員長長の参加のもと、楽しく歓談し交流することができました。

さて今回は、久留米市の国際交流活動について紹介します。本市は、

1980年に中国合肥市と友好都市を締結し、教育、文化、スポーツ、経済など様々な分野で交流を行ってきました。平成27年度は35周年を記念して、10月27日から30日まで行政や議会、経済界、文化芸術関係、公募の市民等63名の訪問団で合肥市と友好交流を深めてきました。

(写真は、継続した交流を誓い合う張慶軍合肥市市長と榎原利則久留米市長)

ちなみに現在久留米市には、約3,000人の外国人が居住しその内、700人が留学生です。母校久留米大

学には、193人の留学生在籍されその内、中国からは178人の留学生が元気に学んでいます。市民レベルでの交流がとても大切だと感じています。



福岡銀行支部の近況報告

福岡銀行支部会

福岡銀行支部長 **園田 静児** (平4年卒)



福岡銀行支部会 平成27年10月16日 於 福岡クラブ

福岡銀行支部は「福久会」と称し、総勢81名(現役のみ)で構成。現在、銀行内でも多くの卒業生を有する同窓会組織であります。

福岡銀行は、ふくおかフィナンシャルグループの中核をなす銀行で、福岡県内・九州を中心に金融サービスの提供を行っており、私たち卒業生もその中で日々奮闘しております。

昨年は10月に総会を開催。新入行員4名に加え、若手から支店長経験の先輩行員までが一同に会し親交を深めました。遠隔地や業務の都合で全員参加とはいきませんが、大学の先輩後輩ならではの思い出話や相談話ができる有効な場となっております。

今後も励ましたり支え合ったりできる家族の様な会を目指し、活動を継続して参ります。

第14回東京支部総会報告

東京支部会

東京支部副支部長 **渡邊 忠彦** (昭44年卒)

平成27年11月7日(土) 都内四ツ谷駅前「スクワール麹町」にて 第14回東京支部総会が開催され、本部より大木会長、原口組織委員長、又大学より福永商学部長、浅見経済学部長の各ご来賓の出席を頂き、さらにアメフト部OBOG会佐藤関東支

部長を迎えて総勢35名の賑やかな支部総会となりました。

初めに商14回生 川村支部長の挨拶に引き続き、会計報告・監査報告の承認を経て、大木会長より本部の状況をお話し頂いた後、各御来賓のご挨拶を頂きました。

懇親会は商3回生 馬場先輩の元気の良い乾杯のご発声で始まり、原口組織委員長からは支部活性化について色々御提案を頂きました。特に今年はアメリカンフットボール部OBOG会関東支部より法2回生 佐藤支部長、商57回生 草場幹事の出席を得て、その活躍ぶりを披露頂き、我々も大いに頼もしく感じた次第です。司会進行役の商17回生 小島副支部長のリードに導かれ初参加の商

17回生 石田氏の英語研究部での英語劇オセロ役についての思い出話、又ゴルフ同好会商10回生 梅野会長から商10回生 富松氏優勝の報告とご本人からのスピーチがありました。

毎回恒例となりました商32回生 重松幹事によるお楽しみ抽選会ではくじ引きの度に歓声が上がり、会は盛り上がりを見せていました。引き続き商13回生 藤山敏子幹事指導の下、くじ当選者による炭鉱節の踊りが繰り広げられ、商18回生 山口氏の応援演舞（今や久留米大文化遺産！）、校歌斉唱、と続き次回総会「H28年11月12日(土)」開催予告があり、商8回生高木顧問による閉会の挨拶の後散会となりました。



東京支部会 平成27年11月7日 於 スクワール麴町

宮崎支部同窓会報告

宮崎支部会

宮崎支部 丸田 昇次 (昭61年卒)

平成27年7月11日(土)午後6時より居酒屋「東天閣」にて第14回宮崎支部同窓会が行われました。

大学から福永商学部長、浅見経済学部長、大木会長、原口組織委員長、都城支部より松元支部長、安楽幹事にお越しいただき総勢25名で盛大に開催されました。

支部長ならびにご来賓の挨拶、現況報告に続き大木会長の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。

最後に毎度の岩下先輩のエールで校歌を全員で合唱し原口組織委員長の締め言葉の言葉をいただき、次回の再会を約束して閉会しました。希望者のみ2次会3次会と進み、わきあいあいと宮崎の夜も更けていきました。

宮崎支部同窓会として今回14回目になりました。このごろは若手参加者に恵まれず、同窓会としてもワンパターンマンネリ化して参加人数も少なくなり始めていました。しかし、前回薬師寺名誉学長が遠路久留

米から来られ、医学部からも多数ご参加いただきました。また、今回も医学部からご参加いただき、医学部と年々交流を深める会としては成功したと思います。

また、法学部からも参加される方もおられ年齢や学部を超えて楽しい会になりました。

宮崎支部では、毎年7月第2週の土曜日を同窓会日に定めています。お近くに知合いの卒業生がいるときは、誘い合っでご参加下さい。年齢、職種、いろいろな方がいて楽しい懇親会でいい人間関係が築けますよ！



宮崎支部会 平成27年7月11日 於 東天閣

第6回支部総会開催

鳥栖・三養基支部会

鳥栖・三養基支部長 真島 利幸 (昭44年卒)

第6回の支部総会を平成27年2月15日に鳥栖市の光林飯店にて開

催しました。本部から大木同窓会会長、江頭副

会長、又本学から当支部会員の宮原常務理事、有馬理事(事務局長)にご臨席を賜り、総勢22名での総会となりました。

一年ぶりの再会で会員相互間の信頼と絆を深めた総会であった。その

中で会員の中から、参加者の高齢化、固定化を避ける為に若年層の参加者を増加させる呼びかけ運動をしようという声があった。大学へ一番近い場所でもあり、大学を訪問したり、会員が気軽に総会に出席できる雰囲気役員一同反省をもふまえ、真剣に討議した。まずは小会議、飲み会、地区ごとの親睦会をこまめにやろうという結論に達した。宴会では御井学舎での思い出、近況、健康、家庭等々の話題で盛り上がった。次回は学部長招待を期したい。

最後に有馬理事から、3月22日御井学舎のホームカミングデーへ家族同伴での出席要請で総会は終了した。



鳥栖・三養基支部会 平成27年2月15日 於 光林飯店

テーマは、「同窓会」が地域へ更にもう一步踏み出すために

山口県支部会

～同窓会総会の新しい試み～

山口県前支部長 榊原 周治 (昭44年卒)

山口県支部定期総会が関門海峡を見下ろす、「海峡ゆめタワー29F (ブラッスリーリュウ)」で平成27年1月31日全学部(文学部除く)の参加を得、ちょっと手狭な中で開催いたしました。

地域への積極的な参加を継続することや支部長の交代そして総会初の試みでしたが、①下関市出身者であること②運動部に所属していること③将来下関に就職を希望していること④飲酒が可能であること以上を条

件に現役の商・経学生を招待し、同窓生との親睦を図ることの継続も併せて協議され議決されました。

総会に引き続き、秋の叙勲者「堀尾先輩」の祝賀会へと大いに盛り上がり、万歳三唱で散会いたしました。



山口県支部会 平成27年1月31日 於 ブラッスリーリュウ

第五回久留米大学商経同窓会 関西支部総会報告

関西支部会

関西支部長 市来 輝夫 (昭46年卒)

平成27年10月25日(日)大阪本町のヴィアーレホテルにて第五回久留米大学商経同窓会 関西支部総会を無事、開催することができました。卒業生12名が参集し、同窓会本部から大木武彦会長、原口彰組織委員長、来賓として大学から福永文美夫商学部長、浅見良露経済学部長にお越しいただきました。大木会長を始めとした来賓の方々の挨拶の後、関西支部、豊島昇様のご乾杯のご発声で食事をしながら歓談いたしました。参加者全員の挨拶が終わり、カラオケ大会が始まり、大いに盛り上がり



関西支部会 平成27年10月25日 於 ヴィアーレホテル

ました。回が重なるにつれ気心が知れ、良い会になったと感じました。

ご来賓の4名の方々は前日、日田支部総会に出席され大変お疲れにもかかわらず、ご出席いただき、心からお礼申し上げたいと思います。

会員の出席者は下記のとおりです。

31年卒 豊島昇、39年卒 和田博次、40年卒 雨河正樹、41年卒 野口通(名古屋在住)、42年卒 大塚尚武、45年卒 江崎勇次、45年卒 千々岩義男、46年卒 嘉村数広、46年卒 市来輝夫、47年卒 古賀純二、51年卒 長谷川義人、52年卒 柴田正昭

関西支部総会

お知らせ

- 1. 期 日 平成28年10月23日(日) 12:30~15:30
- 2. 場 所 ヴィアール大阪

「千里の道も一歩から」を目指して

嘉飯支部会

嘉飯支部長 永光 皓司(昭38年卒)

平成27年10月31日(土)、飯塚市内のパドドウ・ル・コトブキに於いて、第15回嘉飯支部総会が開かれまして、公私とも大変お忙しい中を、福永商学部長、浅見経済学部長、同窓会本部より大木会長、原口組織委員長長の御出席を頂いて、福永商学部長、浅見経済学部長さんから大学の現況、大木会長、原口組織委員長さんからは、同窓会としての活動近況等の話しがありまして、その後、宴会に入り、皆さん和気藹々の中に酒を酌み交わし、親交を深められ、大いに盛り上がりました。

そして、次回の再会を約束し、記念写真の撮影をし、校歌の斉唱をしまして、閉会となりました。

当支部も、ここ数年出席者が少なく、執行部の力不足もあるかと考えながら寂しい思いでございましたが、近年

は毎年2~3人の初めての参加者にきていただき、私どもとしましても前向きな力が出てきたところです。

ここ数年参加者10人の壁が破れませんでした。が、本年は12名の参

加をいただき、私ども執行部としましても、次回に向けての意気込みが出て来たところです。地道ではありますが、皆さんの協力での、知人への呼びかけからでもと思っています。



嘉飯支部会 平成27年10月31日 於 パドドウ・ル・コトブキ

第12回福岡県南支部総会

福岡県南支部会

福岡県南支部長 中村 敏昭(昭37年卒)



福岡県南支部会 平成27年5月9日 於 割烹しげちゃん

平成27年5月9日支部総会を開催した。商経同窓会会長大木武彦氏、組織委員長原口彰氏、商学部長福永文美夫氏、経済学部長浅見良露氏を迎えて開催し、今すぐに改善しなければならないことなど話しがあった。引き続き大学の近況並びに情勢のお話しをいただきました。

久しぶりに参加された同窓生の元気な姿もあり、世代を超えて親睦を深めることができた。「アー、これぞ青春!」という喜びを満喫することができました。これから総会を意義あるものにするには、出席者の増員をはかり活動していきたいと思

います。最後に全員起立で校歌を斉唱し閉会しました。

福岡県南支部総会

お知らせ

- 1. 期 日 平成28年5月14日(土)
- 2. 場 所 後日決定

KUS(久留米大学水泳部)OB会便り

後藤 正 (商6回卒)

KUS総会を7月5日原鶴温泉泰泉閣に於いて開催しました。会員も高齢化し、すでにメンバーの平均年齢は78.42才と高齢となり、又、体調不良病気等により入退院している中、今年1月には商8大黒元治OB(元福岡県国体出場選手)が逝去し、年々メンバーも減少しています。その中で、1回卒の稲田OBは今だ健在です。

さて、KUS.Cチームは今年も3月のひのくに熊本マスターズ水泳より出場。全日マスターズ福岡大会ではエース立石OBの欠場にもかかわらずOB会会長の5回小林OB始め、4回の野村OBは金メダルを獲得し、今だ健在で昨年並みの9個(金5、銀2、銅2)の成績を挙げています。チーム全員頑張っておりますので、今後も応援よろしくお願ひします。なお、今年よりKUSチームはTシャツを作成しました。ロゴネームのグリーンは久留米大学のスクールカラーです。



KUC(久留米大学コーラス愛好会)活動

部員 梅崎 哲夫 (商13回卒)

KUCは、大学在学時に電車通学や近郊などで、歌を愛する仲間の集いとして、昭和40年に創部、その後、25名前後の部員数となる。当時は講義の合間にはお互い手作りの「歌集」を持ち合い、学舎裏の植物試験場内の芝生に座り、談笑や合唱などをして学生時代の一時を謳歌したのです。なかでも、学園祭で石橋文化センターホールのステージ部門で「雪の降る町を」の二部合唱の心地良さは、今でも鮮明に私達の脳裏に残っています。

卒業後も交友を深める「親睦会」を久留米・佐賀を中心に開催。参加者も関東・関西・中国・九州など15名前後が集う。今年の3月には宮崎への2泊3日の日程で、二宮様(宮崎支部長)の良き幹事役のもと、13名が青島や照葉大吊橋・鶴戸神宮・飢肥城下町・ガラス工芸・フェニックスロード等で南国情緒や神秘さなどを感じると同時に日向灘に面した海の青々しさを感じた。

卒業後、50年近くを経過した現在においてもKUCの部員相互の親交は脈々と続いている。



第44回会計学研究部OB会開催

OB会会長 向山 将貴 (商43回卒)

平成27年11月21日(土)午後6時より「やなぎ亭」にて第44回久留米大学会計学研究部OB会を開催致しました。OB会を毎年11月に開催しておりまして、今回はOB12名と現役学生4名計16名の参加でした。

総会では会計報告・学生の部活動報告・次回の第45回OB会記念大会等について話し合いました。そして、第1回OB会立ち上げから参加されている堺敬一OB会名誉会長(昭44年卒)の乾杯のご発声で懇親会の幕が開きました。懇親会ではOBは学生時代の部活動・学生は現在の部活動の話しをして、親睦を深めることができました。

次回は45回目の節目となるOB会となります。OBの方1人でも多くの参加をお願い致します。

第45回 会計学研究部OB会

お知らせ

- 1.期日 平成28年11月12日(土)
- 2.場所 未定
- お問い合わせ OB会事務局
坂本真司(昭58年卒)
携帯 090-1178-2692
向山将貴(平8年卒)
携帯 090-2582-9532
E-mail: chitose-mukaiyama@royal.ocn.ne.jp



久留米大学ボクシング部 OB会開催について

笹田 靖彦 (商36回卒)

平成27年7月11日(土)ホテルニュープラザに於いて、第10回久留米大学ボクシング部OB会が盛大に開催されました。

このOB会は、御井本館I期工事の竣工に合わせ、1次会を御井本館見学会、2次会を場所を移動し、ホテルでの懇親会と2部構成でのOB会で行いました。本年も楠原元連合同窓会長・中山名誉教授・薬師寺名誉学長・瓊田OB会長・田中礼次郎先輩・来賓で宮原常務理事様もお越しになられ、医学部・商学部・経済学部・法学部・文学部の5学部のOB総勢18名が学生時代の思い出等楽しいひと時をお過ごしになられました。

今年度のOB会は、平成28年7月9日(土)18:00~例年通りハイネスホテル久留米で開催する事に決まりました。



第15～16回東京支部ゴルフ同好会コンペ

ゴルフ同好会会長 **梅野 光信** (商10回卒)

東京支部では第15回ゴルフコンペを平成27年4月2日(木)ノーザンカントリークラブ錦が原ゴルフ場 菜の花コース(さいたま市西区)で開催しました。大先輩の本村正勝氏(商2回卒)も参加戴き久しぶりの盛大なコンペとなりました。その中で鬼山力氏(商17回卒)が見事優勝されました。

第16回コンペは平成27年10月8日(木)大宮カントリークラブ(さいたま市西区)で開催し、山本宏氏(商24回卒)の熱心な誘いにより、同好会会員となられた富松洋一氏(商10回卒)が2回目の参加で見事優勝されました。当日は快晴ではありませんでしたが、日本列島の東の海上を北上し、北海道に上陸した台風23号の強風の中、フォローやアゲンストそしてフックやスライス有り、風との戦いのゴルフでした。‘風を読む’はゴルフだけでなく、人生設計や経済活動に変重要な要素となるを感じつつ、プレイを楽しんだ1日でした。

次回は平成28年4月5日(火)紫CC(千葉県野田市)を予定していますので、東京支部会員は元より他支部及び他学部所属の方のご参加を心よりお待ちしております。



久留米OB会

福岡支部ゴルフ同好会

神村 幸彦 (商12回卒)

10月29日、福岡国際CCにおいて、第59回久留米大学同窓会福岡支部の親睦ゴルフが開催されました。参加者は薬師寺名誉学長を含む17名、優勝は13回生溝部利勝氏でした。次回は60回となる記念大会の為、平成28年4月に原鶴温泉にて一泊ゴルフの予定です。



久留米、県南、八女支部合同親善ゴルフ大会

ゴルフ愛好会事務局 **国武 勝征** (商14回卒)

今回は10回目を迎え、秋の大会を11月10日(火)八女上陽ゴルフクラブで行いました。前日の雨が心配されましたが、午前中は曇り、午後晴れ間が見え楽しい1日でした。今回新しく岩松康博氏(商18回生)、河野晋二氏(商27回生)が参加されました。成績は優勝辻改治氏(商15回生)、準優勝野口勝氏(商14回生)、第3位国武勝征氏(商14回生)、ベストグロス川口治彦氏(商14回生)でした。

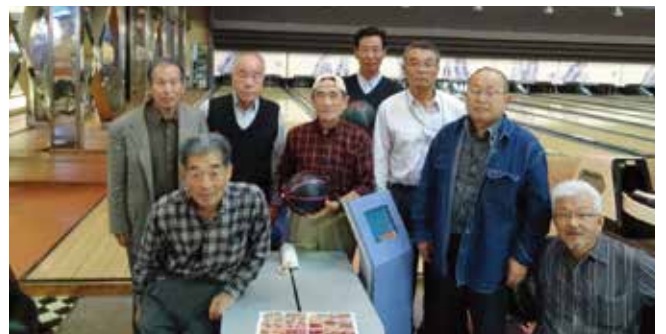
平成28年度の予定として、春は4月の第2火曜日、秋は11月の第2火曜日の2回です。久留米、県南、八女支部の方、是非参加をお願いします。お待ちしております。



第7回久留米支部ボウリング大会

ボウリング愛好会事務局 **吉富 巧** (商19回卒)

平成27年11月28日、ユーズボウル久留米にてボウリング大会を実施しました。大木会長、江頭副会長、池田議長、元応援団の木原茂利氏(商22回卒)、前規則委員長の高浪孝一氏(商14回卒)も参加され和気藹々の中にも熱戦となりました。成績は次の通りです。1位 吉富 巧氏(商19回卒)、2位 坂本昭夫氏(商16回卒)、3位 梅野 忠氏(商15回卒)でした。ゲーム終了後、国武勝征氏(商14回卒)、原口 彰氏(商14回卒)も参加して楊明さん(経8回卒、平成19年大学院ビジネス研究科卒修士)経営の上海夢飯店で打ち上げをしました。次回、平成28年11月も多数のご参加をお待ちしています。



平成27年度 移動幹事会

8月22日(土)・23日(日)の1泊2日の日程でマイクロバスにて久留米大学前駅を13時出発。まず“大刀洗平和記念館”を見学、そして“キリンビール福岡工場”の見学を終え、会場の筑後川温泉桑之屋にて18時より幹事会を開会しました。

当日ご参加下さいました福永商学部長、浅見経済学部長、大学より宮原常務理事の皆様にご挨拶を頂き、大木会長の報告及びリードで議題のあのか祭への補助金等が審議承認され、幹事会を終了、写真撮影の後、懇親会となりました。翌日、久留米大学前駅10時到着、散会しました。



お知らせ

訃報 島田征児副会長(大学評議員)が昨年1月19日に逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。
上記に伴い、武宮雅治氏に副会長(兼総務委員長)、上床一幸氏に大学評議員をそれぞれ就任頂きました。

同窓会女子会

松本 千英 (商34回卒)

久留米大学同窓会女子会の世話人の松本千英(商学部)です。

2回目を3月22日(日)久留米大学御井キャンパス学生会館で、そして3回目を9月27日(日)福岡市天神にある久留米大学福岡サテライトで近況を語り合った後で近くの雑穀米レストラン「旬」で薬師寺名誉学長、イケメンの新議員「天野浩さん」(福岡市議会議員29歳)とご一緒に楽しいランチ会を開催しました。

子供さんも今後来れるような会にして出来るだけ皆さんが参加できるような仕組み(まずは福岡市内と久留米市内でお昼のランチ会式など)でやって行きたいと思います。

少子化に伴い大学の活性化が求められる時代になってきました。卒業生が行くなら久留米大学病院へ、そして開業医も久留米大学医学部出身の先生にお世話になろう・・・☆ホントの自分を見つけた先輩や同輩、後輩の話しをしっかりと聞いて話をしましょう。あっ・・・それから女子会のネーミングがまだ決まってません。次回にでも・・・笑



ゼミの先生を囲んで (井上吉男元教授卒寿の祝い)

金子 信之 (商12回卒)

私たちの在学中、科学に入る厳しさや学問への真摯な態度など多くのことをご教示くださった、井上吉男先生がご健在で今年12月に90歳を迎えられます。

「井上先生を囲む集い」はこれに併せ平成27年10月25日～26日熊本、菊池温泉“笹の家”にて先生の「卒寿の祝い」を開催しました。

呼びかけに対して昭和32年卒(4回生)～昭和41年卒(13回生)で茨城、岡山、愛媛、山口、佐賀、福岡、熊本から13名が馳せ参じていただきました。

席上、先生は「久留米時代の思い出と日本のいま」をお話いただき、90歳で療養中とは思えない矍鑠として張りのあるお声で久留米時代の武勇伝や昨今政府の議会制民主主義や国民主権の蔑ろなど、日本の将来を危惧する世相を憂え、若ければ拳を振り上げたい心境を語られました。

参加者からは先生から社会科学を学び、物の見方考え方を身に着け社会に巣立ってから大変役立ったとの声が多くありました。最後に全員で「幸せなら手をたたこう、早春賦、青い山脈、校歌」を合唱して閉会しました。井上先生卒寿の御歳、誠にありがとうございます。また意義あるひと時をありがとうございました。



私の近況

お願い あなたの近況報告をお待ちしています。

打つ手は無限

當間 幸治 (平14年卒)

平成14年に経済学部を卒業し、早13年。御井学舎や2年間過ごした学生寮、中国人の友人とルームシェアし将来を語り合った風景は今でもはっきりと覚えています。

公務員・サラリーマンを経て、法人を設立し不動産会社を経営しています。まさか自分が事業を行うとは、学生時代には想像もしない選択でした。仕事内容は、沖縄県南部エリアの土地や建物の売買仲介・アパート管理が主です。事業は情熱や向上心が求められ、自分の成長が感じられる素晴らしさがあり、成果と責任が求められる厳しさがあります。

年1度、久留米大学へ訪問し、恩師の大矢野栄次教授にお会いすることで初心を思い出し、当時のハングリー精神を忘れないようにすることで、事業に対する情熱の糧にしています。久留米大学での4年間は、大変実のあるものでした。



中央：當間氏

～ 緑は波打ち～

山口 真寿美 (昭61年卒)

商業科の教員として、教職について28年目となりました。現在は福岡県立朝倉東高等学校に勤務しております。本校は、商業科と普通科の併設校で、各学年5クラスの小規模校ですが、明るく元気で純朴な生徒達ばかりです。そんな生徒達の若いエネルギーを吸収しながら、充実した日々を送っています。

現在、本校には久留米大学出身の教員が私を含め5名勤務しています。また、久留米大学に進学した卒業生が毎年「教育実習」に来ています。

同じ大学出身の先生方と一緒に働くことは大変嬉しいことですが、一つ残念なことがあります。それは「大学の校歌」を歌えないことです。卒業して30年近く経ちますが、フルコーラス歌うことができます。また、生徒が久留米大学を受験する際には、校歌を歌って聞かせています。これも久留米大学で学んだ4年間で、何物にも代えがたい財産となっているかの証明だと思えます。これからは後輩を増やすべく奮闘してまいります。



最前列：山口氏

久留米大学創立90周年記念事業募金 (御井本館建築事業募金含む) へのご支援のお願い



本学では創立90周年記念事業のひとつとして御井本館建築をはじめとする御井学舎施設設備整備事業を進めており、次世代を担う有為な人材育成のために、より快適で学びやすい教育環境づくりを目指しています。

新たなシンボルタワーとなる「御井本館」は、第Ⅰ期工事が平成27年1月に竣工し、教室、研究室に加え、学生の主体的な学びの場となるラーニングコモンズや憩いの場としてのラウンジ、カフェテリア等も新設され、4月から有意義に活用されています。第Ⅱ期工事は、本年9月の完成を予定しております。

創立90周年記念事業募金に先駆けて平成27年1月からスタートした御井本館建築事業募金には、多くの同窓生の皆様からご寄付を賜り誠にありがとうございました。

昨今の厳しい経済情勢の中で誠に恐縮に存じますが、今後、御井本館建築事業募金を含めて平成27年12月25日から開始となりました創立90周年記念事業募金へ、より一層のご協力を賜りたく心よりお願い申し上げます。おつて、寄付金は所得控除等の税制上の優遇措置を受けることができます。

学校法人久留米大学 理事長 神代 正道
久留米大学 学 長 永田 見生

※問合せ先：募金事務局（財務部経理課内）TEL (0942) 31-7530

※御井本館内は、大学HP「御井本館を360° 見てみよう！バーチャル御井本館ツアー

<http://www.kurume-u.ac.jp/announce/kouhou/vc.htm> でご覧いただけます。

※別途、創立90周年記念事業募金の文書を個別に発送させていただきますので宜しくお願い致します。

＝平成28年度一般入試日程＝

- 文 学 部 心理学科・情報社会学科・国際文化学科
社会福祉学科
├ 子ども家庭福祉コース ┤ 英語コミュニケーション専攻
└ 医療福祉コース ┘ 国際文化専攻
- 法 学 部 法律学科・国際政治学科
- 経済学部 経済学科・文化経済学科
- 商 学 部 商学科
- 医 学 部 医学科・看護学科



入試区分	学部・学科	出願期間(必着)	試験日	試験地	合格発表日
一般入試	経済学部	1月4日(月) ～1月20日(水)	2月3日(水)	本学(御井)・ 北九州・長崎・ 鹿児島	2月22日(月)
	文学部		2月4日(木)		
	法学部		2月6日(土)		
	商学部		2月7日(日)		
	文系学部統一試験 (文学部・法学部・ 経済学部・商学部)		2月10日(水)		
一般入試・ 福岡県特別入試	医学部	12月14日(月) ～1月14日(木)	一次 2月1日(月) 二次 2月13日(土)	本学(御井)・東京 本学(御井)	2月6日(土)
一般入試	看護学科	1月4日(月) ～1月20日(水)	2月5日(金)	本学(御井)・熊本・ 大分・鹿児島	2月22日(月)

※法学部・経済学部は「学部」として募集し、2年次進級の際に学科の振り分けを行う。
※学部試験と文系学部統一試験は併願可
※医学部医学科は福岡県特別入試を含む

〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学入試課
☎0942(44)2160(直通)
<http://www2.kurume-u.ac.jp/nyuusi/>

会費納入のお願い

終身会費 15,000円 (1回限り)
年会費 3,000円 (年1回)

※どちらかお選びの上、郵便局からお支払下さい。

卒業生も約29,500名の陣容となり会報にもかなりの費用を要します。このところを十分にご理解いただき、会費を納入くださいますようお願いいたします。なお、お振込みの際は同封の払込用紙（一般会員の方のみ同封）をご利用下さい。住所、氏名、電話番号のみでは確認できない場合がありますので、おわりの範囲で卒業（年、学部学科）、学籍番号、会員番号、所属支部、勤務先をご記入下さい。

住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。ホームページのご利用が便利で簡単です。電話、ファックスもご利用ください。

TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846
ホームページアドレス <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>
メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp

発行所 〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学商経同窓会

責任者 同窓会会長 大木 武彦
編集人 広報委員長 平川 猛展
TEL 0942-44-2432
FAX 0942-44-3846

URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>
E-mail syoukei@ktarn.or.jp
印刷所 中央印刷株式会社

編集後記

- ホームページはカラーです。ぜひ開いてください。(平)
- 入会金値上げは財政が安定して良かったですね。(富)
- 28年度は福岡、久留米ビッグ支部会があります。(朝)
- 「御井本館」建築寄付金、集まることを祈ります。(土)